入院のご案内

国立研究開発法人

国立国際医療研究センター病院

Center Hospital of the National Center
for Global Health and Medicine

理念と基本方針

理念

国立国際医療研究センター病院は、最善の総合医療を提供し、
疾病の克服と健康の増進を通じて社会に貢献します。

基本方針

○ 診療と研究を統合し、患者の立場を尊重した医療を実践します。
○ 高度で先駆的な専門分野の連携に基づく医療を提供します。
○ 相互の信頼に支えられたチーム医療を推進します。
○ 安全で効率的な医療を提供し、その成果を広く社会に発信します。
○ 広い知識を有する良質な医療人の教育と育成に努めます。

患者さんの権利と患者さんへのお願い

国立国際医療研究センター病院は、国の定める高度専門医療センターならびに
特定機能病院として、患者さんの人格を尊重し、患者さんの自己決定を支援して、
相互の信頼に基づく最善の医療を提供します。

患者さんの権利

○ 良質で安全な医療を受けることができます。
○ ご自身の治療に関するすべての情報を知ることができます。
○ ご自身の意思で、検査･治療を選択することや拒否することができます。
○ 他院、他の医師のセカンドオピニオンを求めることができます。
○ ご自身の情報は厳重に守られます。
○ ご自身の診療記録に関して開示を求めることができます。

患者さんへのお願い

○ 治療に必要なご自身の情報をお伝えください。
○ 安全な医療を受けるために、職員との連携にご協力ください。
○ 当院の規則や指示をお守りください。
○ 受けた医療に対し、診療費をお支払いください。
○ 教育･研修･研究にご理解頂き、ご協力をお願いすることもあります。

※上記をお守り頂けない場合は、当院での医療提供を受けられないこともあります。

臨床研究と医療従事者育成について

○ 医学は患者さんのさまざまな病気から学ぶことによって進歩してきました。医療技術が進歩した現代においても、その重要性は変わりません。これからも患者さんのご協力をいただいて、個人情報の保護に細心の注意を払いつつ、患者さんの臨床データを収集、分析することによって、明日への医学に役立つ研究を進めてまいります。臨床研究、バイオバンクへの患者さんのご理解とご協力をお願いいたします。
○ 当院は「臨床研修指定病院」の指定を受け、質の高い臨床研修を行い、総合的な臨床医の育成に努めております。また、大学医学部、薬学部、国立看護大学校等の実習施設になっており、医学生、薬学生、看護学生の学生実習を受け入れています。高度専門的な医療を担う医療従事者の育成受入れにご理解とご協力をお願いいたします。
○ 患者さんの個人情報は患者さんから利用停止等の申し出がなければ臨床研究等の目的で利用することに同意していただけるものとみなします。ただし個人情報利用停止等の申し出を希望する場合には「外来運営･相談支援室」におたずねください。※詳しくは22ページ「患者さんの個人情報の保護について」をご参照ください。

もくじ

入院手続きと当日の持ち物のご案内 …… 3・4

特別病室のご案内 …… 5・6

安全な入院生活を送っていただくために …… 7・8

院内感染予防と災害時、緊急時の対応について …… 9

入院生活の1日 …… 10

入院中のすごし方 …… 11・12

施設・設備 …… 13

退院当日、入院費精算について …… 14

入院費用について …… 14

Q&A　よくある質問について …… 15

ご相談窓口について …… 16

国立国際医療研究センターへのご寄附のお願い …… 17

バイオバンクへのご参加のお願い …… 18

急性期医療の役割と早期退院・転院に関する
ご理解とご協力のお願い …… 18

フロア案内《1・2・3・地下階》 …… 19・20・21

患者さんの個人情報の保護について …… 22

患者診療に関わる包括同意について …… 23

入院手続きと当日の

・入院手続き・

○ 入院される方は、中央棟1階入退院支援センターで諸手続きをしてください。

○ やむを得ない理由で入院予定日に入院ができなくなった方は、すみやかに主治医もしくは入退院支援センターにご連絡ください。

・持ち物・

用意ができたら
チェックしましょう

確認させていただくもの

- ☑ 健康保険証

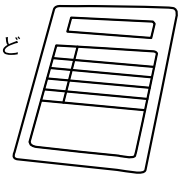


- ☑ 介護保険被保険者証

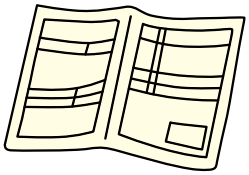


- ☑ 各種受給者証

公費負担医療
受給者証
医療券など



- ☑ 限度額認定証



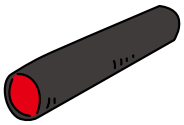
※事前に手続きされた方のみ

ご用意・ご提出いただくもの

- ☑ 診察券



- ☑ 入院される患者さんご本人のご印鑑



- ☑ 入院時手続き書類一式



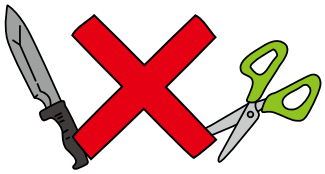
- ☑ 各種同意書



⚠ ダメ絶対 ⚠



酒・たばこ（電子タバコ含む）の持ち込みは禁止です。



はさみ・ナイフ・カミソリなどの刃物、ライターなどの危険物はお持ちにならないでください。



マニキュア、ジェルネイルは、手足すべて落としてください。

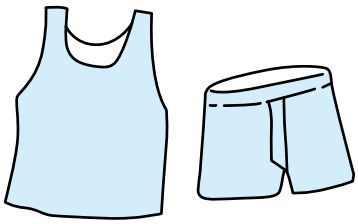
※ご不明な点は看護師にお尋ねください。

持ち物のご案内

持ち物には、お名前を書いてお持ちください

ご用意いただくもの

☑ 下着



☑ パジャマ（寝巻き）

※レンタルサービス（有料）もご利用いただけます。
※16階病棟に入院される場合、パジャマは不要です。
※サイズが合ったものをご持参ください。



☑ 洗面用具

石鹸またはボディーソープ、スポンジ、シャンプー、リンス、歯ブラシ、くし等
※16階病棟に入院される場合、洗面用具は不要です。



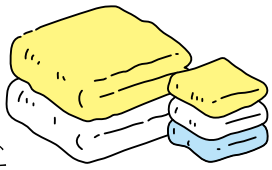
☑ 箸、スプーン、フォーク、プラスチックコップ

※13階～16階の病棟に入院される場合、箸、スプーンは不要です。



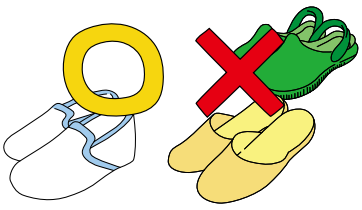
☑ バスタオル、タオル

※レンタルサービス（有料）もご利用いただけます。
※16階病棟に入院される場合、バスタオル、タオルは不要です。



☑ すべりにくく、かかとの高くない履物

※スリッパ・サンダル不可

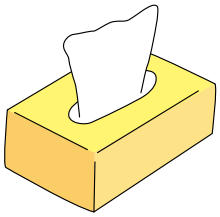


☑ 服用中のお薬、お薬手帳、写真付きのお薬説明書



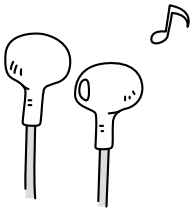
☑ ティッシュペーパー

※13階～16階の病棟に入院される場合、ティッシュペーパーは不要です。



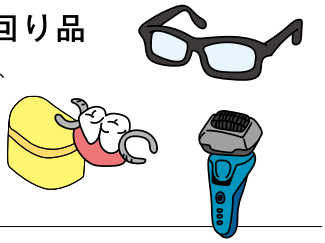
☑ イヤホン ※大部屋の場合

病室でのテレビはイヤホンを使用して視聴していただきますのでご用意ください。購入もできます。

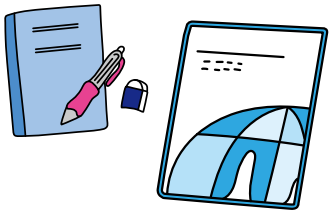


☑ その他身の回り品

義歯、補聴器、めがね、電気ひげそり、それぞれのケース



☑ 筆記用具、入院案内（この冊子）



☑ 母子手帳

※妊娠中の方、お子さんの入院の場合



※治療内容により入院時の持ち物を追加する場合があります。

特別病室のご案内

病棟階	病室区分	1日あたりの料金（税込）	1泊2日の料金（税込）	室数	面積(㎡)
16階	GEXE-1室 グラン エグゼクティブⅠ	148,500円	297,000円	1室	90
	GEXE-2室 グラン エグゼクティブⅡ	132,000円	264,000円	1室	82
	GPM室 グラン プレミアム	66,000円	132,000円	2室	37～41
	GDX-1室 グラン デラックスⅠ	44,000円	88,000円	8室	25～34
	GDX-2室 グラン デラックスⅡ	33,000円	66,000円	6室	28～31
	GSTD室 グラン スタンダード	22,000円	44,000円	6室	21～28
14階 13階	A室	16,500円	33,000円	15室	27
				8室	23
				52室	21～25
	B室	14,300円	28,600円	8室	18
12階 東	A室	14,300円	28,600円	2室	17～18
	B室	13,200円	26,400円	16室	17～18
11階～10階	B室	13,200円	26,400円	25室	16～17
9階 東・西	B室	13,200円	26,400円	12室	16～17
8階	B室	13,200円	26,400円	13室	16～17
6階 東（※2）	C室	11,000円	22,000円	4室	17
	D室	8,800円	17,600円	4室	16～17
6階 西	A室	14,300円	28,600円	1室	27
	A室	14,300円	28,600円	6室	16～17
	C室（※3）	11,000円	22,000円	2室	17
5階 西（※4）	D室	9,900円	19,800円	2室	17～18

費用の計算について

○日数計算方法は、健康保険法に準じております。 ○日数計算は、当日の0時～24時を基本にしております。したがって、この時間帯内で数時間、あるいは24時間利用でも1日分の計算です。 ○上記室料は1日単位の料金（税込価格）です。2泊3日入室の場合は3日分の料金となります。

当院では眺望の良い上層階（13階・14階・16階）に、特別病室をご用意しています。
主治医もしくは入退院支援センターにご相談ください。

【設備内容】

会議室（控え室）	ソファ	ミニキッチン	電気ポット	浴室	シャワー	トイレ	トイレシャワーユニット	冷蔵庫	テレビ	DVD
●	●	●	●	●	●	●		●（冷凍付）	●（2台）	●
●	●	●	●	●	●	●		●（冷凍付）	●（2台）	●
	●		●	●	●	●		●（冷凍付）	●（2台）	●
			●	●（※1）	●	●		●（冷凍付）	●（2台）	●
			●	●（※1）	●	●		●（冷凍付）	●（2台）	●
			●	●（※1）	●	●		●（冷凍付）	●（2台）	●
	●				●	●		●（冷凍付）	●	●（※5）
							●	●（冷凍付）	●	
					●	●		●（冷凍付）	●	
							●	●	●	
							●	●	●	
						●		●	●	
						●		●	●	
						●		●	●	
						●		●	●	
							●	●	●	
						●		●	●	
							●	●	●	
							●	●	●	
						●		●	●	
							●	●	●	

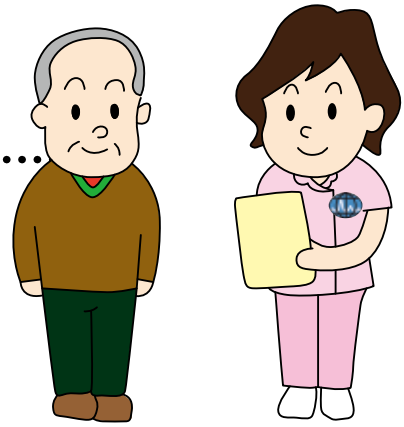
●デスク
●椅子
●ロッカー
●床頭台
●LAN
は各部屋に備え付けております。

備考

○予約状況等により、ご希望に添えない場合がございます。○入院中にお部屋の変更を希望される場合は、病棟看護師長にお申し出ください。なお、他の特別病室へ変更（入室）される場合は、改めて申込書を提出してください。○ご不明な点等ございましたら、「入退院支援センター」にお尋ね下さい。
※1 病室によっては浴室のないお部屋もございます。※2 小児病棟特別病室の備え付けテレビをご利用される場合は、看護師から無料カードをお貸し致しますので、お声掛けください。※3 産科病棟のため、産科以外の方は入院できません。※4 結核病棟のため、結核以外の方は入院できません。※5 ご希望される場合は病棟スタッフにお申し出ください。

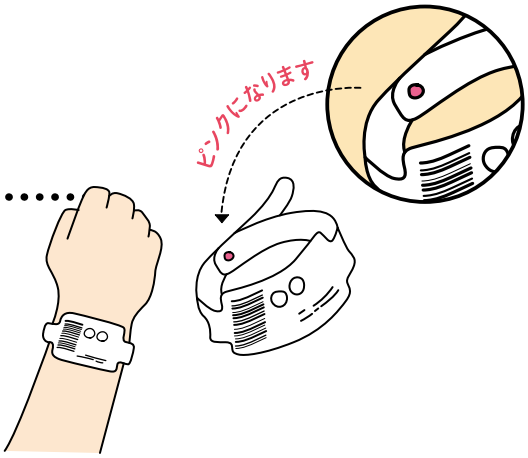
安全な入院生活を送っていただくために

患者さん確認を氏名と生年月日で行います



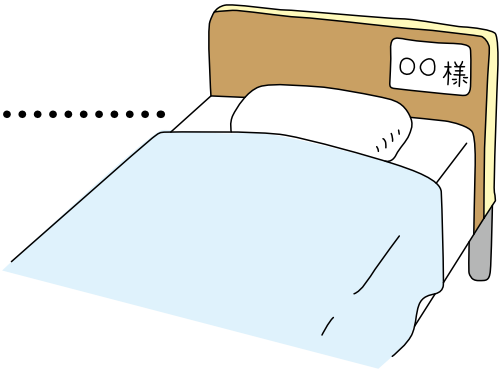
他の患者さんとの間違いを防ぐために、患者さん自ら氏名と生年月日を名乗っていただいたり、医療スタッフから何度も確認されることがございますが、ご協力をお願いいたします。

患者さん識別のためのリストバンドを付けます



入院中は患者さんを識別するためのリストバンドを手首に付けさせていただきます。また、当院では全職員で患者さんを見守るために、転倒などの危険性が高いと判断した場合は、リストバンドの留め具の色を変えさせていただきます。

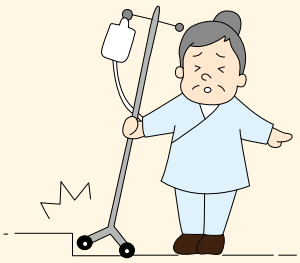
お名前の表示について



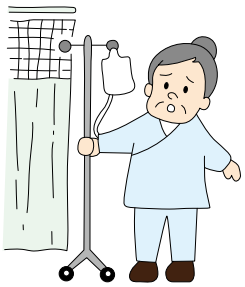
病室入口に氏名の表示はいたしません。ベッドに付けた名札で氏名が掲示されることを希望しない場合は、ご遠慮なく看護師にお申し出ください。

患者さん・ご家族の皆様へ

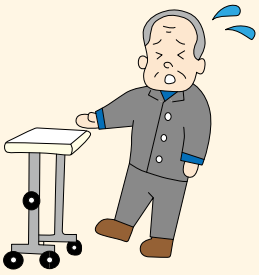
※歩く時に看護師を呼ぶよう説明があった方はナースコールを押して看護師を呼んでください。



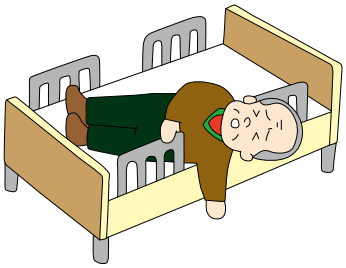
段差に注意
エスカレーターには乗らないで



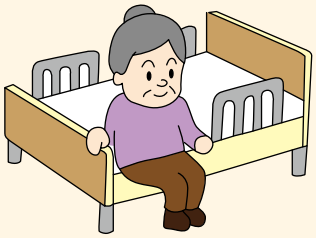
カーテンの網に気をつけて



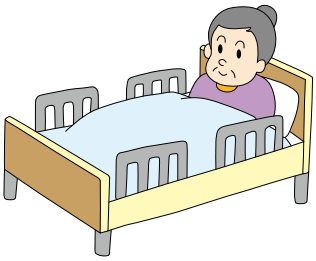
オーバーテーブルや床頭台に
手をつかない・寄りかからない



柵に体が挟まれないように注意



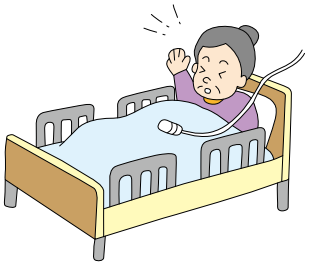
両足をしっかりと床につけて
ゆっくり立ちましょう



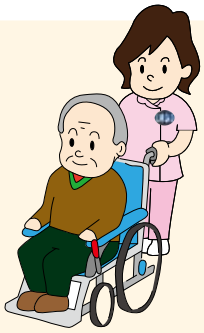
柵をしましょう



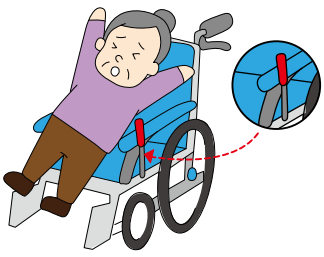
背もたれに体重かけすぎ注意



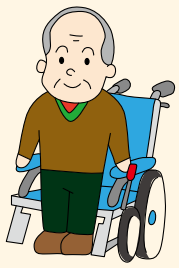
ベッドの背もたれを上下する時は
身体を挟まれないように注意



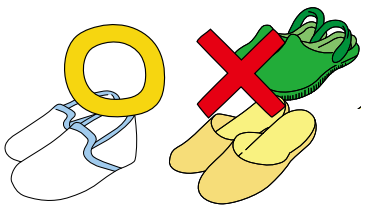
移動時は足台に足を乗せましょう



乗り降り時は
必ずストッパーをかけましょう



乗るとき、降りるときは
足台をあげましょう



病院内での履物は滑りにくい、
かかとの高くないものにしましょう

ご入院中は生活環境が変わることや病気による体力の衰えなどから、思いもかけない転倒・転落で打撲、出血、骨折などの重大な障害を起こしてしまう場合があります。
なお、転倒・転落による障害の治療は、原則として通常の保険診療となります。

院内感染予防と災害時、緊急時の対応について

【 院内感染予防に関するお願い 】

もっとも重要な感染予防は、
手指衛生（手洗いまたは手指消毒）です。

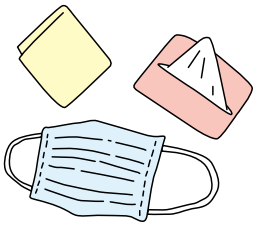


当院では、すべての職員へ患者さんに触れる前と後に、手指衛生を行うことを義務付けています。もしも職員が適切に行っていなければ、病院備え付けのご意見箱などでお知らせ下さい。

○ 患者さん及び付き添いの方々も、以下の場合には、手指衛生にご協力をお願いいたします。

1. 病室に出入りする時　2. くしゃみを手で押さえた時　3. 食事の前　4. トイレの後

※咳・くしゃみが出るときはハンカチやティッシュで口を押えるか、
マスクの着用をお願いします。



【 災害時、緊急時の対応について 】

○ 入院時に職員が避難経路をご説明いたします。

○ 火災の場合、火元の反対側の棟へ誘導します。
あわてず職員の誘導に従ってください。

○ 地震の場合、あわてて病棟の外に出ることはせず、
布団をかぶるなど体を覆ってください。
避難が必要な際は職員の誘導に従ってください。

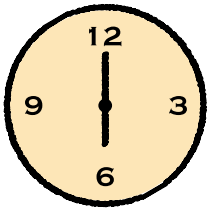
○ 当院は「災害拠点病院」に指定されています。災害時には被災地からの重症傷病者の受け入れ・救急医療を行う医療機関であり、通常の診療が出来なくなることがあります。やむを得ず転棟や転院、退院をお願いすることがあります。



= 注意事項 =
●各非常階段は緊急避難用です。ナースコールなどは設備されておりません。●歩ける方、及び家族・付き添いの方は非常階段と消火器の位置を一度ご確認ください。●非常口は、火災時以外は施錠されています。●停電時は約1分で自家発電に切り替わります。●当院の中央棟は免震となっています。

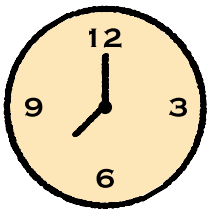
入院生活の1日

1日の流れ



6時　起床

患者さんの病状変化を把握するために看護師が各病室を回ります。6時より早くお目覚めの方は、他の患者さんのためにもお静かにお願いします。

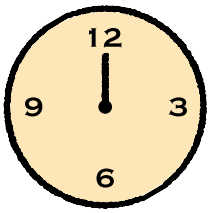


8時頃　朝食

患者さんそれぞれの病状にあわせた食事をご提供しています。
食事のご提供は病棟の状況により、30分程度前後することがあります。

午前　治療・検温・検査

病状、治療方法などについて医師が説明いたします。
必要によって薬剤師がお薬について説明いたします。

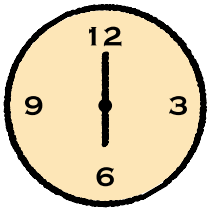


12時頃　昼食

患者さんそれぞれの病状にあわせた食事をご提供しています。
食事のご提供は病棟の状況により、30分程度前後することがあります。

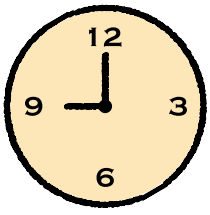
午後　治療・検温・検査

病状、治療方法などについて医師が説明いたします。
必要によって薬剤師がお薬について説明いたします。



18時頃　夕食

患者さんそれぞれの病状にあわせた食事をご提供しています。
食事のご提供は病棟の状況により、30分程度前後することがあります。

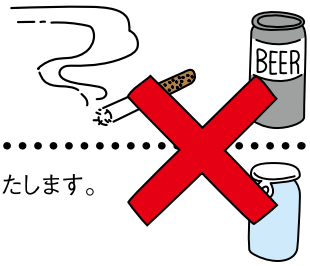


21時　消灯（小児科は20時）

照明、テレビなどを消して静かにお休みください。
患者さんの病状変化を把握するために看護師が各病室を回ります。
消灯後のテレビ、音楽、電話などはお控えください。

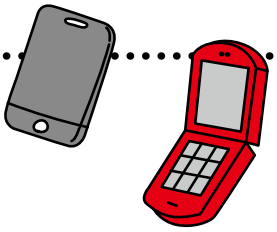
入院中の

- 診療や看護その他のことについては、医師や看護師の指示をお守りください。 なお、医師、看護師等の指示をお守りいただけない場合や、診療、看護行為の妨げになるような暴力行為、暴言やセクシャルハラスメント等が認められた場合には、その時点で治療を中断し退院していただきます。
- 複数の医師で構成された担当グループで診療させていただきます。 当直時間帯に入院された際は、まず当直医が診療させていただき、後日担当グループに引き継ぎをいたします。
- 医師からの病状説明、検査日程や結果の説明、退院等の決定は緊急の場合を除き原則として平日の診療時間内に担当グループの医師が行います。
- 職員に対する謝礼については固くお断りしております。 当センターの活動にご賛同いただき、ご支援いただくとの趣旨でございましたら、当センターの規定に基づく寄附としてお取り扱い申し上げます。詳細は17ページをご参照ください。
- 入院中に他の医療機関にご自身の判断で受診することはできません。 かかりつけ医の診療やお薬等で受診する予定のある方はお申し出ください。
- ご家族や医療者の付き添いがない場合、点滴ポンプや酸素を使用している方が単独で病院建物外（病院敷地内・国際庭園も含む）に出ることを危険防止のため制限しています。



禁煙・禁酒について

敷地内・施設内は全面禁煙としております。 持参された場合タバコ（電子タバコ含む）・ライターは没収いたします。
また、病院内での飲酒は禁じております。 禁煙・禁酒が守れない方は退院していただきます。



電話のお取り次ぎについて

○夜間における患者さんへの連絡・電話は、緊急の場合以外はご遠慮ください。
○外部から患者さんへの電話のお取り次ぎはできませんが、伝言については承ります。

敷地内携帯電話等使用に関する規則

○病院内では携帯電話等をマナーモードに設定の上、通話は「通話エリア」でお願いいたします。
※【通話エリア】…（外来）携帯電話使用許可エリア、（病棟）有料個室内、デイルーム
使用医療機器によっては、携帯電話等の使用を制限させていただく場合がございます。 通話の際は他の方のご迷惑にならないようにご配慮願います。
○メール、ウェブサイトの閲覧等のネット接続は可能ですが、プライバシーや療養環境を守るためその他の目的での使用はお控えください。録音・撮影は禁止します。その他、不適切な使用は職員が中止をお願いいたしますのでご協力ください。いわゆる「歩きスマホ」は病院内で大きな事故につながる恐れがあります。 絶対に行わないでください。
○「使用禁止エリア」では携帯電話等の電源をお切りください。
※【使用禁止エリア】…診察室、検査室、透析室、手術室、ICU、HCU、SCU、救命救急センター、NICU、GCU

貴重品の取り扱いについて

○療養生活で必要となる金額以上の多額の現金や貴重品（装飾品を含む）はお持ちにならないようお願いします。 お部屋に備え付けのセーフティーボックスをご利用いただけます。 万一盗難にあった場合、当院は責任を負いかねます。 個人の責任において保管をお願いします。

すごし方

お食事について

○一般食および特別治療食（エネルギーコントロール食の一部）を召し上がっている患者さんを対象として、選択のメニューを用意しております。 希望される場合は、入院病棟の看護師にお尋ねください。
選択メニューお申し込みの場合は標準負担額に加えて1食あたり100円＋消費税の自己負担をいただいております。
○患者さん個々の食生活やライフスタイルに合わせた管理栄養士による栄養食事指導を行っています。栄養食事指導をご希望なさる方は医師、看護師にお気軽にご相談ください。

外出・外泊について

○病院の建物外に出られる場合は外出扱いになります。
○外出・外泊は主治医の許可が必要ですので、事前に申請書に記入し許可を受けてください。
○お出かけの際は看護師に声をかけ、許可書をお持ちになり、お帰りの際は看護師にお渡しください。
○当院では、外泊については原則として1回につき1泊2日を上限としております。
これを超える期間の外泊を希望される場合は、一度退院するものとして手続きをしていただくこととなりますので、ご了承ください。



【 ご面会について 】

面会時間については次のとおりです

平日	15時～20時
土・日・祝日	13時～20時

平日の時間外、土日の時間外の面会については、特別な事情がない限りお断りしています。
※面会時間外は各階エレベータホールは施錠されます。

中央棟1階の「総合案内」にお申し出いただき、必要事項を記載のうえ、「入館証」を受け取り、首におかけになって病棟にお越しください。病棟では、スタッフステーション等で看護師に面会の旨、お申し出ください。
（平日の20時～翌朝8時、土日の20時から翌13時は防災センターにお申し出ください。）

- ICU・HCU・SCU・5階西・6階東西・16階は病棟に入る際にインターホンを押してください。
- ICUは面会時間を制限させていただいております。（詳しくは看護師にお尋ねください。）
- 感染予防のため、お子さん（6歳以下）はご遠慮ください。また、6階東病棟では15歳以下、6階西病棟では12歳以下のお子さんは面会に入ることができませんのでご了承ください。
- 感染予防のため、病室への切り花、鉢植え、ドライフラワーの持ち込みはご遠慮ください。
- 大勢での面会、病室・ロビーでの飲食は他の患者さんの迷惑になりますのでご遠慮ください。

付き添いについて

特別な場合を除き、お断りしております。 事情により付き添いを希望される場合は、主治医の許可が必要となりますので、医師・看護師長にご相談ください。

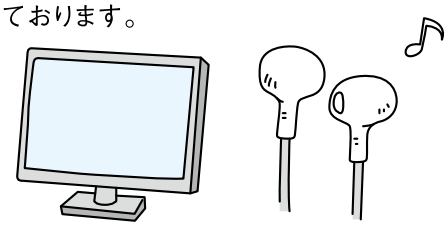
施設・設備

テレビ、冷蔵庫、Wi-Fi環境、洗濯・乾燥機をご利用の際は院内ICカードをご購入ください。

テレビ

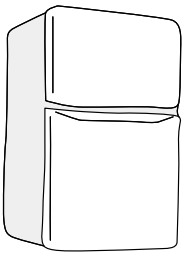
○有料個室 … 無料
○上記以外 … 有料（1000円で約800分間）

個室以外でテレビを視聴されるときは必ずイヤホンをご使用ください。イヤホンは地下1階売店GREEN LEAVES MALLまたは病棟内に販売機を設置しております。



冷蔵庫

○有料個室 … 無料
○上記以外 … 有料（24時間（1日）100円）

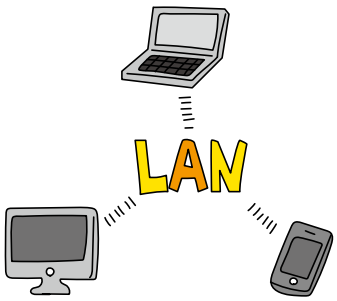


（イメージ）

Wi-Fi環境

○有料個室（13階～16階）…24時間接続可能
○上記以外…6時～21時の時間帯で接続可能

予定入院の方は入院当日、緊急入院の方は入院翌日から無料でご利用いただけます。

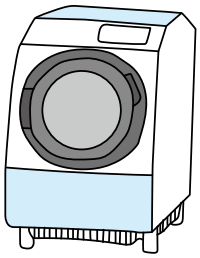


洗濯・乾燥

○営業時間 … 24時間

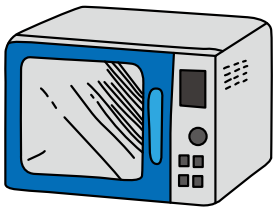
中央棟地下1階のコインランドリーをご利用ください。（洗剤が自動投入される機器もございます。）

また私物の洗濯を業者に有料で依頼できる洗濯代行サービスがあります。



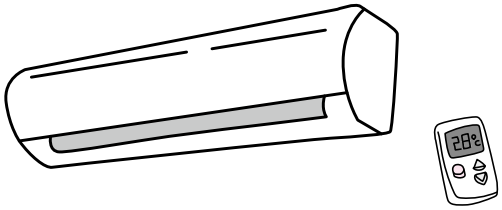
電子レンジ

電子レンジの設置場所については、各病棟スタッフにお尋ねください。



冷暖房

当院の基準に従って実施しております。調整が必要な場合は、病棟スタッフにお知らせください。環境にもやさしくするために、節電にご協力をお願いします。



退院当日、入院費精算について

入院費用について

●入院費用については次の請求方法にて精算をお願いしております。
（1）退院時精算…ご退院の際は退院日までの分を全てご精算の上、退院していただきます。
※ただし、急きょ退院が決定した場合などで、退院日以降に請求額が決定し、請求書を送付させていただく場合もございますので、ご了承ください。
（2）月をまたいで入院される方の場合の月締め請求は（1）にかかわらず、毎月末日までに締切計算を行い、翌月の10日頃に請求書をお手元にお届けしておりますので、期日までに院内の自動精算機や支払い窓口でお支払いください。

●入院医療費の計算方法「DPC」とは病気の種類と診療内容によって分類される包括支払い制度です。
1日あたりの定額部分と出来高部分を合わせて計算します。場合によっては該当せず、出来高のみでの算定になることもあります。

●特別病室料金・正常分娩に係る入院費用、診断書等の文書料金、人間ドック料金等については保険適用となりませんので、ご承知願います。

退院手続き・入院費のご精算については下記の場所にて行っております。

〔平日〕退院

入院診療費請求書を病棟で受け取った方

自動支払機で入院費を精算してください。

場所
中央棟1階会計窓口前

時間
8時30分～17時15分

入院費の請求額が確定していない場合その他手続きが必要な場合

退院会計窓口へお越しください。

場所
中央棟1階

時間
8時30分～17時15分

〔時間外・土日祝祭日〕退院

時間外受付へお越しください。

場所
中央棟1階

時間
【平日】　17時15分～翌8時30分
【土日祝】終日

ご精算に際してはクレジットカードの利用が可能です

【 産科保証金の精算について 】
入院時産科保証金をお預かりしている場合、保証金の精算については以下のように行います。
1）平日8時30～17時15分の時間に入院費精算をされる場合入院費精算の際に保証金の精算も併せて行います。
2）平日の時間外（17時15分～翌8時30分）・土日祝日に入院費精算をされる場合保証金の精算のみ後日来院して手続きを取っていただく必要がございます。

“Q&A” よくある質問について

Q 入院中に住所や電話番号、保険証などが変わったのですが？

A お早めに中央棟1階の初診窓口又は、入院受付、もしくは退院会計窓口までお知らせください。 下記の場合もお知らせください。

●各種医療受給者証に変更があったとき　●限度額適用認定証を受け取ったときなど

Q 診断書を発行してほしいのですが？

A 生命保険などの診断書は次の手順で発行いたします。

申し込み　退院日決定後、保険会社から必要な診断書を取り寄せご持参のうえ、中央棟1階文書受付にお申し込みください。 発行に要する日数と受け取り方法をご説明し、文書引換え券をお渡しします。

受付時間…平日8時30分～17時 ※午前中は大変混み合います。ご了承ください。

受け取り　次の物をお持ちになり中央棟1階文書受付まで再度お越しください。

【文書引換券】【身分証明証（保険証、運転免許証など）】

【委任状（代理人が受け取られる場合のみ）】 ※不明な点は、中央棟1階文書受付にご相談ください。

Q 入院中に他の医療機関を受診したりお薬を受け取ったりしたいのですが？

A 入院日・退院日を含む入院期間中に、他の病院や診療所、調剤薬局で診療や処方を受けることは保険診療では原則認められておりません。 無断で行かれた場合は、他病院の診療費やお薬代を自費にてお支払いいただくことになります。 必ず事前に医師にご相談ください。

Q 限度額適用認定証・標準負担額減額認定証とは何ですか？

A 保険証とは別に「限度額適用認定証」・「標準負担額減額認定証」をご持参いただいた場合、窓口でのご負担額を少なくすることができます。事前にご加入の健康保険組合等に申請し、退院会計窓口（入院当日は入院受付窓口）にてご提示ください。

Q 退院日に当院の他診療科の外来を受診することはできますか？

A 退院日は入院期間中という取り扱いになるため、外来受診は原則認められておりません。 退院日の翌日以降のご受診をお願いいたします。

ご相談窓口について

【 看護相談・福祉相談・患者相談 】

当院では、外来運営・相談支援室を設置し、患者さんやご家族の経済的・社会的・心理的なご相談をお受けしております。また、患者さんからのご意見・ご要望、医療安全に関するご相談もお受けしております。なおご相談内容やご意見等につきましては、患者さんの不利益とならないよう配慮いたします。

各種医療相談

がん相談支援	がんに関する治療や療養（担当：ソーシャルワーカー、看護師）
福祉相談	経済的なこと、療養生活に関わることなど（担当：ソーシャルワーカー）
看護相談	在宅での療養、医療処置など（担当：看護師）
患者相談	ご意見、ご要望、医療安全に関する相談など（担当：患者サービス室）
お薬相談	お薬に関する相談（担当：薬剤師）

たとえば、
このような時に
ご相談ください

- ○これからの治療に不安がある
- ○病気になり、今後の生活や介護に不安がある
- ○自宅療養を支援するサービスについて知りたい
- ○入所できる施設について知りたい
- ○身体障害者手帳など社会福祉制度について知りたい
- ○通院や入院の医療費について不安がある

責任者：外来運営・相談支援室長

相談窓口	中央棟1階　外来運営・相談支援室
受付時間	月曜～金曜　8時30分～16時30分（土日祝、祭日を除く）
相談方法	直接窓口においでいただくか、お電話をください。 または医師・看護師にお申し出ください。 ※確実にお話ができるように、事前の予約をおすすめいたします。
お問い合わせ先	03-3202-7181（代表）

【 その他の相談・お問合せ先 】

入院費用の概算、内容に関するご相談

【医事管理課　退院会計】	03-3202-7181［代］	平日：8時30分～17時

診断書等の書類について

【文書受付窓口（中央棟1階）】	03-3202-7181［代］	平日：8時30分～17時

セカンドオピニオン

他院へのセカンドオピニオンのご依頼は主治医へご相談ください。

国立国際医療研究センターへのご寄附のお願い

医学研究の発展と優れた人材の育成のために

国立国際医療研究センターは平成27年4月に国立研究開発法人となり、従前以上に研究開発の具体的成果を求められることとなりました。

当センターは、センター病院・国府台病院という2つの診療拠点に加え、研究所・臨床研究センター・国際医療協力局および国立看護大学校を擁し、高度総合医療を提供するとともに、特に感染症・免疫疾患ならびに糖尿病・代謝性疾患に関する研究・診療を推進し、これらの疾患や医療の分野における国際協力に関する調査研究および人材育成を総合的に展開しております。

職員一同、ミッション実現のためにこれからも全力で取り組んで参る所存です。

当センターの活動を推進し、使命を十分に果たすためには、その活動財源を安定的・多面的に確保することが必要不可欠です。

課せられたミッションを当センターが実現して国民の皆さまに成果を還元するための財源に関して、企業や個人の皆さまからの寄附によるご支援をお願い致します。

何卒、当センターの寄附の趣旨にご理解頂き、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

世界に誇れる最善の医療と研究・教育を目指します。



明日を担う優れた医療人の教育と育成に努めます。



医療・研究・教育・国際協力の成果を広く社会に発信します。



医療協力を通じて国際社会との架け橋になります。



お寄せいただいたご寄附は、国立国際医療研究センターの理念（人間の尊厳に基づき、医療・研究・教育・国際協力の分野において、わが国と世界の人々の健康と福祉の増進に貢献します。）に基づき、大切に使わせていただきます。

ご寄附の申込方法

寄附申込方法

金融機関の窓口ATM等からの寄附

寄附申出書に必要事項をご記入の上、寄附担当まで郵送又はFAXにてお送りください。
受入が決定しますと「振込依頼書」をお送りします。
入金確認後、「寄附金領収書」をお送りいたします。
なお、当センターにご来院の方は、当センター職員にお申し付けいただければ、寄附担当者が対応させていただきます。

来院でのお申込み

現金、クレジットカード、デビットカードでのご寄附を受付しております。担当医・看護師長などにお申し付けください。
寄附担当者が対応させていただきます。

Webサイトでのお申込み

クレジットカード決済にてご寄附いただけます。
必要事項をご入力の上、お申込みください。

MUFG CARD / AMERICAN EXPRESS / VISA / NICOS / MasterCard / Diners Club International / UFJ Card / JCB / DC

税制上の優遇措置

当センターは「特定公益増進法人」であり、ご寄附をいただいた個人・法人は税制上の優遇措置が受けられます。
控除を受けるためには、ご寄附後に当センター発行の寄附金領収書を添えて税務署に申告することが必要です。

〇個人からのご寄附の場合

【所得税の寄附金控除】
その年に支出した寄附金額
（その年の総所得等の40%を限度とする）-2千円=寄附金控除額
【都民住民税の税額控除】
基本となる寄附金税額控除額の計算
（寄附金額または総所得金額等の合計額の30%のうちいずれか少ない金額-2千円）×税率（補足）税率（区民税分6%都民税4%）

〇法人からのご寄附の場合

寄附金をいただいた事業年度の確定申告の際に、一般の寄附金とは別枠で損金の額に算入できます。

ご芳名の掲示について

個人及び団体・企業からご寄附をいただいた方のお名前を、院内銘板でご紹介させていただきます。ご希望をお知らせください。

QRコード読み取り機能のあるスマートフォン・携帯電話をお持ちの方は右記のQRコードを読み込み、アクセスしてください。

http://www.ncgm.go.jp/

国立国際医療研究センター　検索

バイオバンクへのご参加のお願い



病気の原因解明、診断・治療法、治療薬開発などの将来計画される医学研究にも活用するべく、血液や診療情報を保管いたします。そのために多くの方のご参加が必要です。当センターの患者さんであれば、年齢や疾患を問わず、どなたでもご参加いただけます。ご協力の程、どうぞよろしくお願いいたします。

― ご協力いただきたいこと ―

① 同意書のサイン　② 研究用の採血

③ 生活習慣、既往歴等の質問　④ 診療情報の研究利用

バイオバンクコーディネーターから説明を聞いていただき、
趣旨をご理解いただいた方は、同意の手続きをお願いいたします。

ご協力いただける方は、看護師又は主治医までお声かけください

急性期医療の役割と早期退院・転院に関するご理解とご協力のお願いです

当院は、高度な救急救命センターを有し、24時間365日できる限りの患者さんを受け入れ治療にあたる使命を担っています。緊急を要する重篤な患者さんへ一定期間集中的な治療を提供する、急性期病院注※として位置づけられております。

ひとりでも多くの患者さんにご利用いただくために、治療によりある程度病状が安定した患者さんにおかれましては、すみやかにご退院いただき、当院外来またはご紹介いただいた医療機関での継続診療をお願いしております。何らかの理由で自宅療養が難しい場合には、療養に適した施設や医療機関等への転院先をご紹介させていただきます。

退院や転院、療養についてのご不安に対応させていただくために、相談支援の窓口を設置しております。まずは医師・病棟看護師にご相談のうえご利用ください。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

国立研究開発法人
国立国際医療研究センター病院　病院長

注※急性期とは「患者の病態が不安定な状態から治療によりある程度安定した状態に至るまで」

フロア案内《1階》

① 中央棟1階

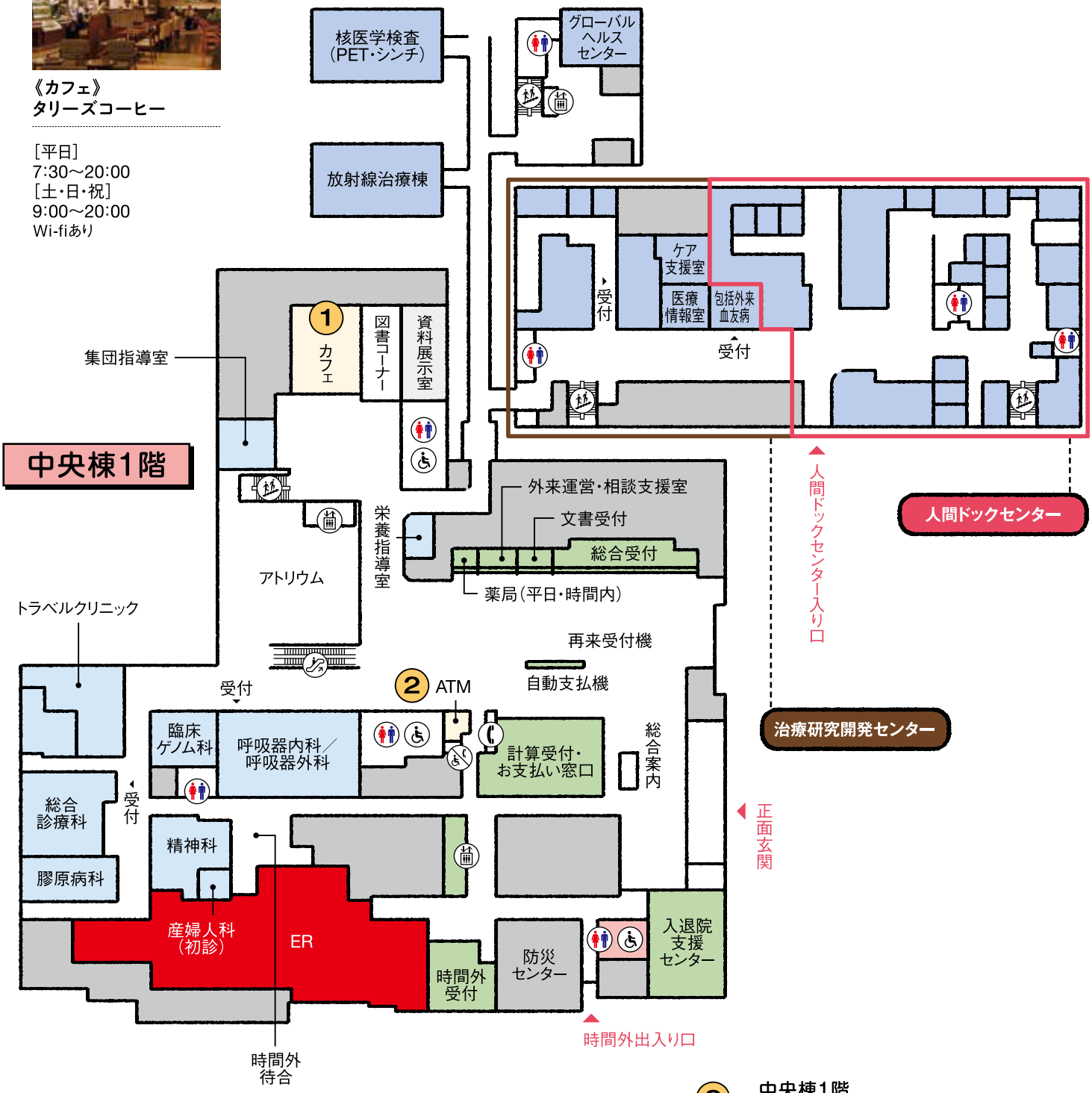


《カフェ》
タリーズコーヒー

［平日］
7:30～20:00
［土・日・祝］
9:00～20:00
Wi-fiあり

研修センター棟1階

第2外来棟1階



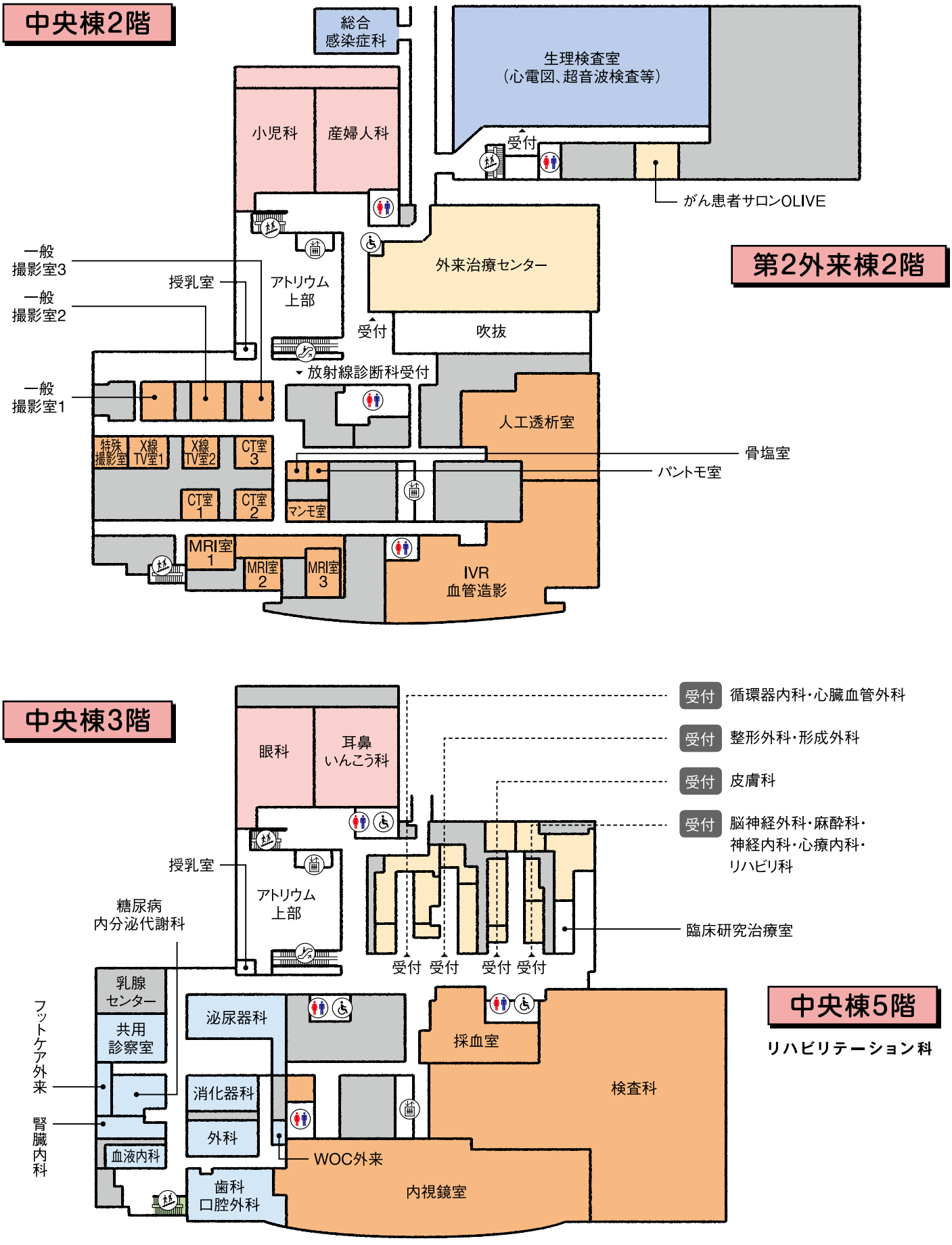
② 中央棟1階



イーネットATM

ご利用時間や手数料は各金融機関により異なります。詳しくはATMにてご利用の金融機関をクリックしてご確認ください。

フロア案内《2・3階》


中央棟2階
総合
感染症科
生理検査室
（心電図、超音波検査等）
小児科
産婦人科
受付
がん患者サロンOLIVE
一般
撮影室3
授乳室
一般
撮影室2
アトリウム
上部
外来治療センター
第2外来棟2階
受付
吹抜
放射線診断科受付
一般
撮影室1
人工透析室
特殊
撮影室
X線
TV室1
X線
TV室2
CT室
3
骨塩室
パントモ室
CT室
1
CT室
2
マンモ室
MRI室
1
MRI室
2
MRI室
3
IVR
血管造影
中央棟3階
眼科
耳鼻
いんこう科
受付
循環器内科・心臓血管外科
受付
整形外科・形成外科
受付
皮膚科
受付
脳神経外科・麻酔科・
神経内科・心療内科・
リハビリ科
授乳室
アトリウム
上部
糖尿病
内分泌代謝科
臨床研究治療室
受付
受付
受付
受付
乳腺
センター
共用
診察室
泌尿器科
採血室
中央棟5階
リハビリテーション科
フットケア外来
消化器科
検査科
腎臓内科
外科
血液内科
WOC外来
歯科
口腔外科
内視鏡室

フロア案内《地下階》

① 研修センター棟地下1階



《レストラン&カフェ》
ビアンモール

［平日］
11:00～19:00
［土・日・祝］
11:00～15:00
ラストオーダー閉店15分前

② 研修センター棟地下1階

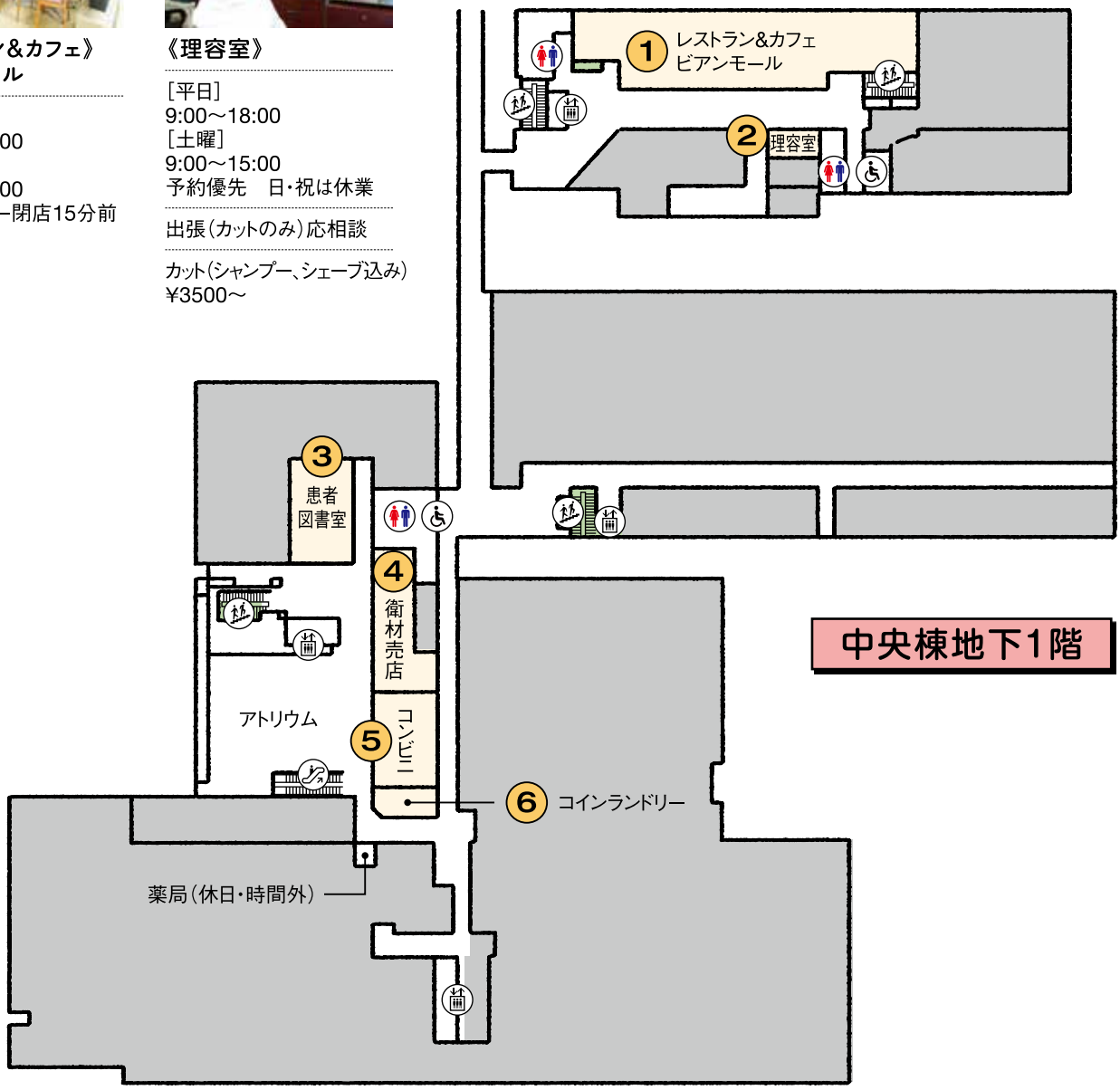


《理容室》

［平日］
9:00～18:00
［土曜］
9:00～15:00
予約優先　日・祝は休業

出張（カットのみ）応相談

カット（シャンプー、シェーブ込み）
¥3500～



③ 中央棟地下1階



患者図書室はこね山

［平日］
9:30～16:00

④ 中央棟地下1階



《売店（衛材売店）》
GREEN LEAVES MALL

8:00～19:00
衛生材料、紙おむつ、介護用品、雑貨、焼き立てパンの販売

⑤ 中央棟地下1階



《売店（コンビニ）》
セブンイレブン

年中無休
24時間営業
ATMあり

⑥ 中央棟地下1階



コインランドリー

年中無休
24時間営業

患者さんの個人情報の保護について

当センターでは、患者さんに安心して医療を受けていただくために、安全な医療を提供するとともに、患者さんの個人情報の取り扱いにも、万全な体制で取り組んでいます。 個人情報の利用目的について当センターでは、患者さんの個人情報を以下の目的で利用させていただくことがございます。 これら以外の目的で利用させていただく必要が生じた場合には、改めて患者さんから同意をいただくことにしております。 個人情報の開示・訂正・利用停止について当センターでは、患者さんの個人情報の開示・訂正・利用停止等につきましても「個人情報の保護に関する法律」の規定に従って進めてまいります。 手続きの詳細のほか、ご不明な点につきましては、「外来運営・相談支援室」までお気軽にお尋ねください。

患者さんの個人情報の利用目的

1. 当センターとしての利用

(1) 患者さんに提供する医療サービス及び質の向上
(2) 医療保険事務
(3) 入退院等の病棟管理
(4) 会計・経理
(5) 医療事故等の報告
(6) 病院内医療実習の協力
(7) 医療の質の向上を目的とした臨床研究及び認定医資格取得等
(8) その他、患者さんに係る管理運営事務

2. 当センター外への情報提供としての利用

(1) 他の病院、診療所、助産院、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業者等との連携
(2) 他の医療機関等からの照会への回答
(3) 患者さんへの診療等のため、外部の医師等の意見・助言を求める場合
(4) 検体検査業務等の業務委託
(5) ご家族等への病状説明
(6) 保険事務の委託
(7) 審査支払機関へレセプトの提出
(8) 審査支払機関又は保険者からの照会への回答
(9) 事業者等からの委託を受けた健康診断に係る、事業者等への結果通知
(10) 医師賠償責任保険等に係る、医療に関する専門団体や保険会社等への相談又は届出等
(11) その他、患者さんへの医療保険事務に関する利用

3. その他の利用

(1) 医療・介護サービスや業務の維持・改善のための基礎資料
(2) 外部監査機関への情報提供

= 付記 =
●他の医療機関等への情報提供について同意しがたい事項がある場合には、その旨を担当窓口「外来運営・相談支援室」までお申し出ください。 お申し出がなければ同意していただけるものとして取り扱いますが、この同意については後から撤回、変更することができます。 なお臨床研究に関する倫理指針等の各種研究指針によって個人情報は保護されています。

診療に関わる包括同意について

当院の診療には、書面又は口頭により個別に説明同意をいただくものと、あらかじめホームページや入院パンフレットなどにお示しし、病院の方針として包括的に同意（包括同意）をいただくものがあります。 以下の診療項目は、病院方針として包括同意いただくものです。 ご不明な点が御座いましたら、医師、看護師又はお近くの職員までお申し付けください。 なお、特段明確な意思表示がない時は、包括的な同意を得たものとして取り扱わせていただきます。

1. 一般診療

原則として医療行為については、同意をいただいています。 但し、次の項目は診療の一環として実施したします。

（1） 診察・処置など

問診、視診、体温測定、身長測定、体重測定、血圧測定、リハビリテーションなど

（2） 投薬・注射など

通常の投薬、注射、点滴ラインの確保、持続皮下留置針挿入、酸素投与など

（3） 検査・モニターなど

血液検査、尿検査、痰などの微生物学的検査、心電図、脈波、肺機能検査、超音波検査、呼気ガス分析、経皮酸素飽和度測定など

2. 防犯・監視カメラ

院内には、防犯および患者さんの安全確保（転倒・転落など）のため、建物内・手術室・病棟等に設置された監視用のカメラがあります。 撮影された画像データは、臨床研究等の目的に利用する場合があります。 なお、当該データは個人情報保護方針に従い適切に取り扱います。

3. 研修医・医療系学生の診療への参加及び見学

臨床医学を学ぶ研修医、医療系の学生の実習（研修）、施設見学などを実施しています。

memo

memo

病院へのアクセス

国立研究開発法人
国立国際医療研究センター病院



【地下鉄を利用】

【地下鉄都営大江戸線】
若松河田駅 E 03
河田口より徒歩《約5分》

【地下鉄東京メトロ東西線】
早稲田駅 T 04
2又は3B番出口より徒歩《約15分》

【バスを利用】

JR山手線・総武線新大久保駅または大久保駅より
《約10分》国立国際医療研究センター前下車
橋63 都営バス新橋駅行き　飯62 都営バス飯田橋駅行き

JR総武線・地下鉄東京メトロ有楽町線・南北線 市ヶ谷駅より
《約20分》国立国際医療研究センター前下車
橋63 都営バス小滝橋車庫行き

JR新宿駅（西口）より都営バス医療センター経由
《約20分》国立国際医療研究センター前下車
宿74 都営バス東京女子医大行き

P 駐車場について

自家用車でのご来院の場合、駐車場の利用料金は時間割となりますのでご了承ください。
【外来・面会の方】　最初の2時間100円、以降30分毎に100円加算
【その他の方】　最初の30分400円、以降30分毎に400円加算
なお、駐車場利用にあたっては総合案内または防災センターでの検印が必要です。

国立研究開発法人 **国立国際医療研究センター病院**

〒162-8655 東京都新宿区戸山1-21-1　電話:03-3202-7181(代表)　http://www.ncgm.go.jp

2021年4月発行